

2021年11月01日

東急不動産株式会社

インドネシアでワクチン接種イベント・自転車道工事を実施

～インドネシアにおける地域社会への貢献～

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岡田 正志、以下「当社」）は、現地子会社である東急不動産インドネシア（本社：ジャカルタ首都特別州、社長：池田秀竜、以下「TLID」）を通じ、インドネシア共和国のジャカルタ首都圏内で地域社会貢献活動を実施したことをお知らせいたします。社会貢献の一環として、新型コロナウイルスのワクチンを地域住民に接種してもらうためのイベントを開催したほか、ジャカルタ市内の目抜き通りであるスディルマン通りにて自転車道の工事を実施いたしました。当社はインドネシアで1975年以来、45年以上事業を展開しております。今後もこうした活動を通じ、インドネシアへの社会貢献を進めて参ります。

■ ワクチン接種イベントの開催

インドネシア政府はワクチン接種による新型コロナウイルスに対する集団免疫の獲得を目標としていますが、2021年9月2日のインドネシア保健省のデータによると、1回目のワクチンを接種したインドネシア人は約30%、2回目のワクチンを接種した人は約17%という低い水準に留まっています。そこでTLIDはインドネシア政府が掲げる年内のワクチン接種目標（70%～80%）に貢献し、ワクチン接種を促進すべく、地元病院のDjakusumah Hospitalと共同でバンテン州に所在するBRANZ BSD マンションギャラリー内にてワクチン接種イベントを開催いたしました。

このワクチン接種イベントは12歳以上のインドネシア国民及び外国籍の方を対象としており、2021年9月18日に第一回目、同年10月30日に第二回目を開催いたしました。また、ワクチンはアストラゼネカ製及びファイザー製で計1000本を提供いたしました。

インドネシアにおける日系総合デベロッパーとして、地域社会との関係はビジネスを超えたものであり、インドネシア国民の健康に少しでも貢献したいと考えております。さらにインドネシア国内でのコロナが収束し、経済の回復を願う思いから、当イベントを企画・開催いたしました。



BRANZ BSD Ai マンションギャラリーにて実施



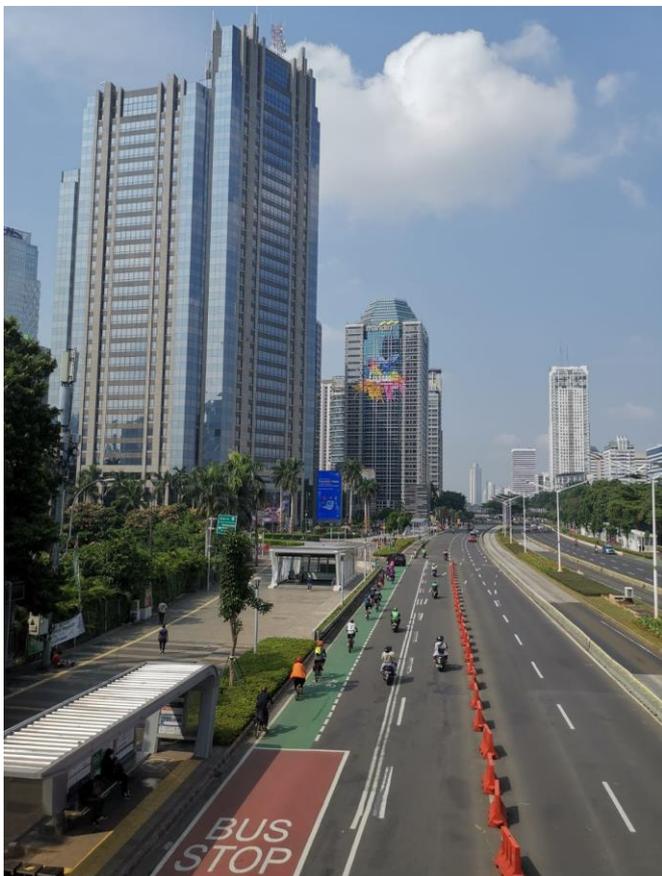
ワクチン接種の様子

■ ジャカルタ市内にて自転車道工事

当社は現在ジャカルタ中心部で大型複合開発の「メガクニンガン プロジェクト」の開発を進めており、この度、周辺エリアでのインフラ整備に貢献するため、スディルマン通りの両側レーンにて自転車道工事を実施いたしました。

首都ジャカルタでは新型コロナウイルスの流行拡大以降、感染防止や運動不足解消の観点から自転車利用する人が急増しております。またスディルマン通りは、超高層ビルが集積するジャカルタで一番の目抜き通りで、オフィス通勤者や買い物客などで混雑するところです。これまでは自転車は混雑する車道の端を通過するしかなく、特に雨の日などは自動車と接触するなどの交通事故の危険性が高まっていました。

そこで、ジャカルタ首都特別州の施策として自転車道整備が決定したのを受け、当社・PT. Masagi Propertindo・PT. Mahardika Artha Upaya の民間デベロッパー3社が自転車道の工事を実施いたしました。当社はスディルマン通りの南側の整備を担当し、他社分と合わせてスディルマン通り全体の工事が完了しております。渋滞が懸念されているジャカルタ中心部において、自転車利用を促進することで、渋滞の緩和、二酸化炭素 (CO₂) 発生抑制に寄与することで、ジャカルタの健康・環境対策にも貢献していきたいと考えております。



スディルマン通り



自転車利用者

■ TLID が進める社会貢献

当社は1975年よりインドネシアへ進出し、これまでに約5,000戸の戸建住宅開発、2012年にTLIDを設立後には、約2,200戸の中高層住宅開発事業を推進しております。日本式のプロジェクト開発をインドネシア人社員へ承継し、人材育成と雇用創出に取り組むほか、事業活動以外にもジャカルタ市内における清掃活動ボゴール（郊外エリア）における植樹活動を実施し、インドネシアの地域社会、環境保全に貢献しております。

また、今回のワクチンイベントのやインフラ工事のみならず、SDGs を意識した社会貢献、環境や疫病への対策など幅広い視野を持ってインドネシアへ貢献したいと考えております。

そして、これらの民間での交流が日本とインドネシアの良好な関係性継続の礎になればと考えております。



■ 長期ビジョン「GROUP VISION 2030」の取り組みテーマと SDGs

東急不動産ホールディングスグループは、2021年に長期ビジョンを発表しました。「WE ARE GREEN」をスローガンに、誰もが自分らしく、いきいきと輝ける未来を実現します。価値を創造し続ける企業グループをめざして、重視する社会課題から抽出した6つのテーマに取り組み、SDGsの達成に貢献していきます。

本リリースにおける取り組みテーマ（マテリアリティ）

サステナブルな環境をつくる

ウェルビーイングな街と暮らしをつくる

多彩なライフスタイルをつくる

多彩なライフスタイルをつくる

貢献する SDGs



東急不動産ホールディングスグループ「GROUP VISION 2030」について

<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/group-vision-2030/>